

# 原市場聖書教会

NO. 934

## 週 報

### 年間聖句

15, 私たちはイエスを通して、賛美のいけにえ、御名をたたえる唇の果実を、絶えず神にささげようではありませんか。

16, 善を行うことと、分かち合うことを忘れてはいけません。そのようにいけにえを、神は喜ばれるのです。

ヘブル 13章 15～16節



**2023. 2. 26**

# 主日礼拝

## 2023年2月26日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺恵姉  
受付：本多節子姉

祈	り		司	会	者
ワーシップ賛美		「私たちのこの口は」	—		同
使徒信条			—		同
主の祈り			—		同
賛美		聖歌444番「われにきかしめよ」	—		同
献金			—		同
感謝の祈り					渡辺恵姉
聖書朗読		マタイ15章1節～11節	司	会	者
説教		「口から出るものが人を汚す」			若村和仁師
黙祷			—		同
賛美		聖歌477番「いざみなきたりて」	—		同
頌栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—		同
祝祷					若村和仁師
後奏					奏楽者
報告			司	会	者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで  
昼食会はお休みいたします。



# 「口から出るものが人を汚す」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## マタイ15章1節～11節

- 1, そのころ、パリサイ人たちや律法学者たちが、エルサレムからイエスのところに来て言った。
- 2, 「なぜ、あなたの弟子たちは長老たちの言い伝えを破るのですか。パンを食べるとき、手を洗っていません。」
- 3, そこでイエスは彼らに答えられた。「なぜ、あなたがたも、自分たちの言い伝えのために神の戒めを破るのですか。」
- 4, 神は『父と母を敬え』、また『父や母をののしる者は、必ず殺されなければならない』と言われました。
- 5, それなのに、あなたがたは言っています。『だれでも父または母に向かって、私からあなたに差し上げるはずの物は神へのささげ物になります、と言う人は、
- 6, その物をもって父を敬ってはならない』と。こうしてあなたがたは、自分たちの言い伝えのために神のことばを無にしてしまいました。
- 7, 偽善者たちよ、イザヤはあなたがたについて見事に預言しています。
- 8, 『この民は口先でわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。
- 9, 彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。人間の命令を、教えとして教えるのだから。』
- 10, イエスは群衆を呼び寄せて言われた。「聞いて悟りなさい。
- 11, 口に入る物は人を汚しません。口から出るもの、それが人を汚すのです。」

# 今週のワーシップ賛美

## わたしたちのこの口は

詞/曲 若林栄子

♩=98

G C Bm7 Em Em D C D G4 G



わ た したちのこのくちは— け がれてい—るけど— ど

C D B<sub>b</sub> D<sub>#</sub> Em Em D C C/A C/D D



う か主がこれをきよめて— さ んびをさ—ずけて—くださ—い い

G C Bm7 Em Em D C D G4 G



だ いなあなたのみなが— 天でも地で—もあがめられ— 主

C D B<sub>b</sub> D<sub>#</sub> Em Em D C C/D G4 G



の えいこうだけがひかり— か がやくよ—う に— あなた

C D B<sub>b</sub> D<sub>#</sub> Em Em D C D B<sub>b</sub> D<sub>#</sub> Em Em D



の — そ—のみなは— いつまで も たたえられま—しょうわたし

C D B<sub>b</sub> D<sub>#</sub> Em Em D C C/A C/D D



も 主を し—たいなが—ら ころささ げて たたえ ます い

G C Bm7 Em Em D C D G4 G



だ いなあなたのみなが— 天でも地で—もあがめられ— 主

C D B<sub>b</sub> D<sub>#</sub> Em Em D C C/D G4 G



の えいこうだけがひかり— か がやくよ—う に—

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。  
アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

## 御言葉紹介

★ 2023年2月22日御言葉

マタイの福音書 11章 28節～ 29節

28, すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたを休ませてあげます。

29, わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会 より引用。

●今朝の御言葉はとても有名な御言葉です。

私たちが疲れる時とはどういうときでしょうか？

それは、「精神面でも、肉体系」であっても、自分ひとりで何とかしなければならぬたくさんのことを背負ってしまっているときではないでしょうか？

もしくは、誰かから、「精神面でも、肉体系」でも、沢山のことを負わされた時などが、疲れ切ってしまうときではないでしょうか？

私たち人間が「精神面、肉体系」で、成長するために必要なことは、力を入れっぱなしになることではないのです。筋肉が披露したときには、休みを与えることがとても大切なのです。そうでなければ筋肉は回復しません。それと同じで心も、負荷をかけすぎでは疲れる一方なのです。力を抜いて、重荷をおろして休ませることはとても大切なのです。

しかし人間はどうしても、楽しいことをするにしても、嫌なことをするにしても、力みすぎ、自分ひとりで何とかしようとしてしまい、疲れてしまうことが多いのではないのでしょうか？

今日の 28 節の言葉にあるように、「疲れている人」というのは重荷を負いすぎていることが多いのです。それは、誰かから与えられた重荷だけではなく、自分自身の欲望を満たすために無意識に重荷をどんどん背負っていることもあるはずなのです。

自分でたくさんの重荷を背負いすぎている人はただ疲れるだけではなく、心が柔和ではなくなり、高慢になり、人と比べすぎてしまい、さらに自分に重荷を負わせてしまうということになりかねないのです。

そこでイエス様は 29 節でこうおっしゃったのです。

イエス様ご自身「心が柔和でへりくだっている」とおっしゃいました。自分でこういうこと言う人は本当か?と思いますが、確かにイエス様の行動というのは、この時代からすれば信じられないほど柔和な心の持ち主でした。当時、嫌われている人々や、罪びと扱いされている人々に対して、凝り固まった偏見の心で接するのではなく、柔和な心を持ち、へりくだった心で寄りそい、一人一人の魂を大切に下さる方だったのです。そのことを通して沢山の人が自分の罪に気づかされ、神様の愛によって悔い改めに導かれ、救いが与えられたのです。

私たちに大切なことは幼子のように心柔らかく、神の言葉に聴き、負いすぎている重荷を素直にイエス様の愛の前におろして、休む時も大切ですね。そのような時にこそ私たちは、神様に生かしていただいている愛を感じ、さらに成長させていただけるのです。

原市場聖書教会

若村和仁

# 報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の感染防止対策を継続いたします。

1. 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
2. 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
3. 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
4. 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。お時間のある方お交わり下さい。

☆**公示：日本同盟基督教団教規第47条に従って、定期教会総会を下記の通り開催いたします。**

・日時：3/5（日）13：30より ・場所：原市場聖書教会礼拝堂

教会員の方はご参加お願いいたします。やむを得ない事情で出席できない方は、委任状の提出を若村師または、若村めぐみ姉までお願いいたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・3月2日（木） hi-b.a. 所沢集会 （場所：清瀬グレースチャペル）
- ・2月27日～3月3日（月～金） あまやどり（日高市地活）（場所：高麗聖書教会）

## 本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

## 次週礼拝（3月5日〈日〉）

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：マタイ15章12節～20節

説 教：「心の状態は口や行動に出る」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「主イエスの十字架の血で」

聖歌541、聖歌589、教会福音讃美歌259、聖歌383

受 付：本多祐子姉 献金感謝祈祷：渡辺愛秀兄

## 先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
2月19日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	2人			
	礼 拝	2+0人	3+2人	8+4人	19（13+6）人
		（※各集会「対面+オンライン」表記となります。）			
	夕 礼 拝			希望者がおられませんでした。	
2月22日（水）	祈 り 会		1人	1人	2人

## 集会案内

2月28日（火）	赤毛のアン（会費300円軽食コーヒー付）	10:00～13:00
3月2日（水）	祈 り 会	10:30～12:00
3月5日（日）	ハレルヤキッズ	09:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

# 頌 栄

## 聖歌383

### 「ちち・みこ・みたまの」

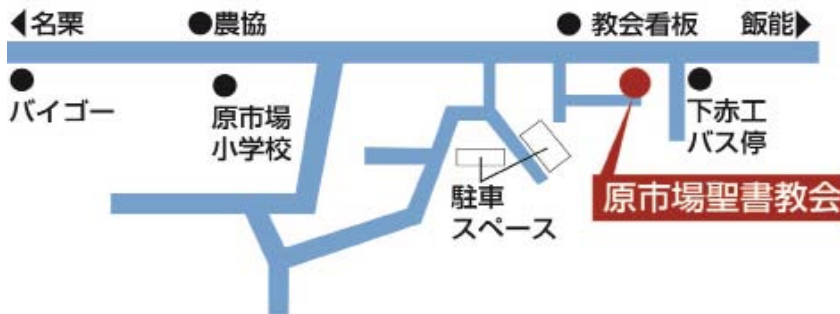
To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254  
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッススペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁